

重症心身障がい児施設 すこやか 介護福祉士について



岐阜県総合医療センター
重症心身障がい児施設すこやか

すこやかでは

- ・ 1人1人の特性に合った看護・介護・療育をしています。
 - ・ 多職種と連携を図り、1人1人に適した毎日のケアを行い、児にとって快適な場所であるようにスタッフ全体で協力体制をとっています。
- 個別性を大切にした関わりをしています



保育士

看護師

介護福祉士

スタッフの勤務

入所児の365日24時間に関わっています

日勤： 看護師5名＋介護福祉士3名＋保育士3名

(8：30～17：15) 8時間勤務

夜勤： 看護師2名＋介護福祉士1名

(16：00～9：45) 16時間夜勤 仮眠時間もあり

夜勤明けの翌日はお休みです。

中出： 介護福祉士1名 (短期入所の状況による)

(11:30～20:15又は10：30～19：15) 8時間勤務

何かあれば、本院の医師と連携を取ります。

介護福祉士の役割や仕事内容を紹介します



- すこやか介護福祉士とは
- PSについて
- 日々の関わり
- 業務内容
- 医療的知識について
- 終わりに



すこやか介護福祉士とは



医療的ケアが多い利用児（者）の理解に努め、病院と併設した医療技術、環境を活かし、生活機能の維持又は、向上する介助が求められます。



**入所児・短期利用児・短期利用者へ一人ひとりの人権を尊重し
その児・者に合う介護を提供します。**

PSについて

**PNS（パートナーナーシングシステム）に基づいた
パートナーシップを採用しています。**

**介護福祉士・看護師がペアになり
職種の違いはあってもそれぞれが専門性を活かし
対等の立場で意見を伝えながら日々のケアを行います。**



日々の関わり（1）

看護師、介護福祉士が
ペアになり、ケアを
行っています。

【人工呼吸器装着児】

看護師と共に行うこと

オムツ交換、体位交換、移乗
着替え、入浴、清拭、陰洗等



日々の関わり（2）

介護福祉士同士で行うこと

【人工呼吸器未装着児】

基本的に介護福祉士だけで実施できる

オムツ交換、体位交換、移乗
移動、着替え、口腔ケア
食事介助、入浴、清拭
陰洗、整容等



口腔ケア

介護福祉士が中心となって
口腔ケアを行っています。

目的

- ▶ 歯科、疾患の予防と早期発見
- ▶ 誤嚥性肺炎の予防
- ▶ 口腔機能の維持・回復



入浴

看護師がアンビューバックを行い、介護福祉士2人で洗髪・洗体を行う
入浴室、物品の準備、室温の設定、入浴実施



経管栄養準備 食事準備・介助



介護福祉士が中心となり
栄養準備をしています



食事に間違いがないか
ダブルチェックしています
個別性に合わせた
短期入所児・者の食事介助
を行っています。

療育活動

季節の行事などに参加しています

保育士が主体となつて行う集団療育・個別療育に参加しています。



療育活動 散歩 外出



- ・病院の敷地内すこやか棟の3階4階テラスに行き入所児に四季を感じてもらっています。



- ・令和元年度は、すこやか初のアクアトトに外出もしてきました。



- ・看護師・介護福祉士・保育士が連携し定期的に散歩を行っています。

日曜の余暇活動

看護師と介護福祉士が中心となって余暇活動を行っています



学ぶ機会はたくさんあります

- ▶ 本院が実施している研修
- ▶ すこやか学習会
- ▶ BLS（一次救命処置）
- ▶ KYT 危険予知トレーニング
- ▶ 倫理・虐待カンファレンス

★介護福祉士からスキルアップを目指す人は★

児童発達支援管理責任者の資格を取る機会があります。



すこやか介護福祉士
として一緒に
働いてみませんか♡



この施設をたよりに入所してくる
子供たちのためにスタッフは頑張っています。
介護の専門職の知識と技術を活かし関わりませんか。

☆おまちしています☆

